

2021年12月20日

建築研究開発コンソーシアム
正会員・準会員連絡担当者 各位

建築研究開発コンソーシアム（CBRD）
インキュベーション委員会
研究企画ミーティング小委員会

2021年度研究企画ミーティング - 建築物に関わる音の問題と課題について（第2回） - 開催のお知らせ

謹啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、建築研究開発コンソーシアムの運営並びに事業に関し、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「2021年度研究企画ミーティング-建築物に関わる音の問題と課題について（第2回）」を下記の通り開催いたします。会員各社連絡担当者の皆様から、当該分野に関心をお持ちの関係者へ、ご案内のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

【開催趣旨】 会員企業や社会からのニーズの大きい研究テーマを発掘するため、建築研究所等の研究機関を中心に、会員企業等との意見交換の場を設ける。研究会、共同研究開発等への展開を推進する。

【日時】 2022年1月25日（火） 13:00-15:00

【開催方法】 Web会議（Zoomミーティング）

【参加資格】 正会員、準会員で、建築物に関わる音の問題と課題について関心のある実務者や研究開発担当者。

【定員】 80名

【参加費】 無料

【申込み】 2022年1月19日（水）までに、電子メールにてCBRD事務局・研究企画ミーティング担当宛（lecture@conso.jp）に、以下の内容を記載し申し込み下さい。

件名：研究企画ミーティング 建築物に関わる音の問題と課題について（第1回）

本文：社名、部署名、氏名、TEL、E-Mailをお書き下さい。

また、今回初めて本ミーティングへお申込みの方は、「資料1」のアンケートにご記入の上、ファイルを添付してください。

※申込みいただいた方には、1月21日（金）までに、参加の可否・ZoomのURLをメールにてご連絡いたします。

万一、届かなかった場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。

【問合せ先】 研究企画ミーティングに関するご質問等は下記にお願い申し上げます。

建築研究開発コンソーシアム事務局（略称：CONSO事務局） 担当：星野、石川

〒104-6204 東京都中央区晴海1-8-12 晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ棟4階

TEL：03-6219-7127・FAX：03-5560-8022、 E-mail：lecture@conso.jp

【研究企画ミーティングの内容（予定）】

内 容	時 間
ミーティング参加者自己紹介	13:00 ～13:10
<p>【本日の概要説明】</p> <p>話題提供 1 及び話題提供 2 の概要の説明</p> <p>平川 侑〔国立研究開発法人 建築研究所 環境研究グループ 研究員〕</p>	13:10
<p>【話題提供1：ミサワホームの音環境への取り組み】</p> <p>木造住宅は、RC 造の住宅に比べて構成材料が軽い等の構造的な理由によって、遮音性能の担保が難しいとされています。また、住宅内で発生する騒音は、「空気伝搬音」と「固体伝搬音」に大別されますが、特に問題となりやすいのは、話し声などの空気伝搬音ではなく、歩行や器物の落下などによる固体伝搬音です。ミサワホームでは主に木質パネル工法の木造住宅を取り扱いますが、その工法の概要と、音環境への取り組みについて紹介します。</p> <p>（発表 15 分+質疑応答 10 分（予定））</p> <p>上野 郁恵氏〔ミサワホーム株式会社 技術部 性能技術課〕</p>	13:10 ～13:35
<p>【話題提供2：通気性能と遮音性能の両立 – ZEB 化建物において快適な音環境を実現するには？ –】</p> <p>建物の ZEB 化に加え、感染症対策としても採用が増えている自然換気システムにおいては、換気時に外気と共に屋外の騒音が室内に伝わるといった問題がある。従来、換気時に室内の音環境が悪化するのとは仕方がないものと考えられてきたが、この課題の解決に対して、通気の確保と騒音低減の両立を実現したオフィス/ホテル向けの遮音型自然換気ユニットの開発を進めている。発表では、通気確保と両立する騒音低減技術の概要と実際の製品への適用例を紹介する。</p> <p>（発表 15 分+質疑応答 10 分（予定））</p> <p>石塚 崇氏〔清水建設株式会社 技術研究所〕</p>	13:35 ～14:00
休 息	14:00 ～14:10
<p>【研究会立ち上げに向けた提案及び総合意見交換・質疑】</p> <p>平川侑〔国立研究開発法人 建築研究所 環境研究グループ 研究員〕</p>	14:10 ～15:00

以上